

# よくある ご相談と その対応

## 【事例⑤】 決まり事を守れない。

### NG対応

#### 1、ルールを守るよう強く言う。

- ・理解していて当然の決まり事さえ、実は把握できていないことが多いです。ADHD傾向があると衝動性が高いので、思ったことをすぐに行動に移してしまい、決まり事を守れないことがあります。

#### 2、ルールから本人を外す。

- ・ルールを守れないことに対して、気に掛けている子がいます。配慮のつもりが、かえってその子の自信を失わせる可能性があります。
- ・集団から除外されることで、仲間外れにされてしまうことにも なりかねません。

### GOOD対応

#### 1、決まり事を わかりやすく提示する。

- ・文字、絵、図など視覚的な手段を使うなどして、決まり事を わかりやすく提示します。

- 【板書例】・《教室の掃除》
- ①机を運ぶ。
  - ②箒で掃く。
  - ③雑巾掛けをする。

#### 2、確認できるようにしておく。

- ・ルールを事前に確認する。
- ・ルールが見える形にして貼っておく。

※ 「わかっている当たり前」と思われている決まり事のほとんどは、目に見える形で提示されていません。ところが、目に見えないルールを理解することが苦手な子どももいます。文字や絵で示すことは、「何を、いつ、どこで、誰と、どのように、どのくらい」までが、はっきりします。支援が必要な子への支援は、他の子にもわかりやすいということが言えます。